２０２１年度　桜蔭中学校

国語解答用紙

番号		氏名	夏目漱石	評点	／100

一

設問	解答
問一 a	家畜
問一 b	脳
問一 c	痛快
問一 d	境地
問一 e	開花
問二	人は周りの人が作った「らしさ」に影響され、本当の自分らしさを見失い、その違いに苦しむこともあるが、雑草は人が作ったルールや固定観念にとらわれずに生きており、それが痛快でうらやましいから。
問三	数多くの戦いを通じて勝ち負けを経験し、自分の得意分野と苦手分野を知り、負けない得意なことを見つければ良い。
問四 X	人は単純な存在ではなく、一面だけを見て判断することは難しいということ。
問四 Y	人には可能性があり、得意なことを探すためには、すぐに苦手と決めてしまってはいけないということ。

二

設問	解答
問一 ①	しょうね
問一 ②	感謝
問一 ③	英知
問二	油
問三	カステラ
問四	お互いがお互いのことを苦手であると感じながら、口には出さず、微妙な均衡を保ってきた。そんな中、自分の卒業日に対して真紀が本気で否定をしてきたため、思いもよらぬ真紀の冷たい言葉に精神的に動揺しているから。
問五	真紀のことは苦手であったが、人のことを嫌ったりしてはいけないと教わってきたため、困っていた。しかし、ミーヤンに真紀との相性の悪さは生まれつきの問題で、どちらが良い悪いの問題ではないと言ってもらえ、悩みから解放され、気持ちが楽になったから。
問六	真紀との関係が上手くいかずに悩んでいたが、馬が合わへん、と頭の中でくり返しているうちに、徐々に納得がいき、気持ちが楽になっている。
問七	ミーヤンからの助言をもらった後も真紀とのギスギスした関係は続いていた。そんな中、タカとクリストファーの関係を勺に語りかけることが、自分に言い聞かせることと繋がり、自分の気持ちを整理しているから。

（注）この解答用紙は実物を縮小してあります。172％拡大コピーすると、ほぼ実物大の解答欄になります。

〔国　語〕100点（推定配点）

一 問1　各2点×5　問2　12点　問3，問4　各8点×3　二 問1，問2　各2点×4　問3　6点　問4～問7　各10点×4